

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	()
担当部課名	保健福祉部	障害福祉課		
事務事業名	視覚障害者用福祉のしおり		事業コード	11310

1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	安心して生活できる福祉社会をつくります	事業開始年度
基本施策名	第3節	障害者の自立支援と社会参加	2年度
施策名	第1施策	自立した生活を実現するための環境づくり	

2 実施根拠及び関連法令等

なし

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
相談窓口・医療・手当・舗装具・税金・公共料金の割引等の障害福祉に係る制度を点字版、録音版で作成し、対象者に周知する。		視覚障害者(1・2級)	
		対象数	500人
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
<作成数> 点字版(2冊1組) 65組 録音版(2巻1組) 520組 <配付数> 点字版 個人 474組 盲学校等 11組 録音版 個人 38組 盲学校等 11組 作成委託料 1,119,812円		なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名なし	
		計画年次 年度～ 年度	

4 評価指標

指標名	視覚障害1・2級者(施設入所者を除く)に対する「福祉のしおり」配付率		
指標式	配布数/視覚障害1・2級者数(施設入所者を除く)		
指標設定の意図	配付率を把握することで、サービスの成果を表す。		

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	100	100	a 100	b 100	100	
指標			c	d		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	1,209	1,148	1,120	1,120	1,144
	人員・時間数	80H・年	80H・年	80H・年	80H・年	80H・年
	人件費	335	335	335	335	335
	その他経費	0	0	0	0	0
	合計	1,544	1,483	1,455	1,455	1,479
特定財源						

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか		
評価	A : 達成している (100%) B : 一部達成していない(100%> 80%) C : 達成していない (80%>)	= 、 、 の平均値 = 100.0%
$\frac{a}{b}$	$\frac{100.0}{100.0} \times 100 = 100.0\%$	$\frac{c}{d} \times 100 =$
$\frac{e}{f}$	$\times 100 =$	
理由 :	1～2級の視覚障害者(施設入所者を除く)全員に配布しており、目標に達している。	
(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か		
評価	A : 適応している B : 一部適応していない C : 適応していない	理由 : 視覚障害者に福祉に関する制度やサービスについて、点字版と録音版で周知することは、時代に適応した事業である。
(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か		
評価	A : 妥当である B : 一部妥当でない C : 妥当でない	理由 : 視覚障害者にとって有意義な資料となっており、効率性は高い。
(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か		
評価	A : 代替の可能性ない B : 代替の可能性低い C : 代替の可能性高い	理由 : 「福祉のしおり」墨時版を障害福祉課で作成しており、点字・録音版を民間等に代替する可能性はない。
(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか		
評価	A : 満足できる B : 一部満足できない C : 満足できない	理由 : 視覚障害者に有効に使用されている。
(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価	A : 有効である B : 一部有効である C : 有効でない	理由 : 視覚障害者の自立支援に一助となっている。

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明 : 十分な成果があるため</p>
	<p>コスト改善余地</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明 : 点字版・録音版ともに社会福祉協議会に委託しており、経費の圧縮は難しい。</p>

7 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較	横須賀市に同様の制度はあり、点字版広報の読者(60人)に送付している。ただし、毎年作成するのではなく、大きな制度改正がある時のみ作成している。
今後の進め方			
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	説明	1～2級の視覚障害者に対して、録音版又は点字版のしおりを作成し配布することは、視覚障害者の自立支援の一助となっており、今後も引き続き継続することとする。
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--